

教えて 国土交通省!

国土交通省に寄せられた、普段の生活で感じたふとした疑問や質問などを紹介するコーナーです。

自動車局の担当者に聞きました。

Q

「希望したナンバーを手に入れるには?」

最近車のナンバーを自分で希望した数字にできると聞きました。「111」にしたいのですが? (京都府/自営業)

新車を購入したり、転居によって自動車の使用の本拠を変更した場合には、自動車の登録手続きが必要です。自動車には、登録番号(ナンバープレートの文字や数字)を定めることとしており、機械的に割り振られていきます。普通自動車の場合、自家用、事業用を問わず、希望すれば好きな番号を選ぶことができます。選べるのは、登録番号のうち一連指定番号(1桁から4桁の数字;下図参照)で、それ以外のひらがななどを選ぶことはできません。

希望すれば好きな番号を選ぶのが原則ですが、特に人気が高い番号については、1週間ごとの抽選となっています(月曜日から日曜日までの受け付け分を、翌月曜日に抽選)。地域によって違いがありますが、1回の抽選でひらがななどの異なる同一の一連指定番号のナンバープレートを最大8個までの範囲で交付します。

抽選対象の番号には2種類あり、全国一律13の番号(下表参照)と、特定の地域限定の番号があります。平成24年5月から特定の地域限定の番号として「練馬5、名古屋2、岐阜5、京都111、大阪123、大阪2525、なにわ11」の7つを新たに追加しました。

ご質問については、京都府を本拠とすると「京都111」となり、抽選対象となっていますので、京都運輸支局にある「希望番号京都予約センター」に抽選を申し込んでいただくこととなります。申込方法などの詳細は、同センターにお尋ね下さい。

なお、自家用の軽自動車についても同様の制度があります。

登録番号



希望できる部分(一連指定番号)

全国一律の抽選希望番号

1	7	8	88	333	555	777
888	1111	3333	5555	7777	8888	

気象庁の担当者に聞きました。

Q

「竜巻の予報はあるの? F3って何?」

茨城県などで起きた竜巻は、藤田スケールのF3だったとニュースで知りました。これはどういう意味ですか? 竜巻予報はありますか? (佐賀県・幼稚園教諭)

A

竜巻は、積乱雲や積雲に伴って発生する激しい空気の渦巻きです。猛烈な風を伴い、短時間で狭い範囲(長さ数十m~数十km、幅数十~数百m)に集中して甚大な被害をもたらします。

竜巻は規模が小さく、風速が実測できることはごくまれです。このため、竜巻の風速を、構造物などの被害調査から簡便に推定できるよう、シカゴ大学の藤田哲也

博士が1971年に考案したのが藤田スケールです。最も弱いF0から最も強いF5までの6段階で表現しますが、今年5月6日につくば市などで確認した竜巻の藤田スケールはF3と推定しました。F3は、約5秒間の平均風速が70~92m/sで、住家が倒壊したり自動車が持ち上げられて飛ばされたりする被害が生じます。なお、日本ではこれまでF4以上の竜巻は確認されていません。

気象庁は、竜巻などの激しい突風のおそれがある場合に、一日程度前から段階的に情報を発表しています。天気予報で「突風に注意」などのお知らせや、雷注意報が出ている日は、屋外活動に注意が必要です。

また、今まさに「竜巻などの激しい突風が発生しやすい気象状況」となった段階で「竜巻注意情報」を発表します。注意情報が出たら、周囲の空の状況に注意を払い、さらに、「真っ黒な雲が近づき、周囲が急に暗くなる」「雷が鳴ったり、光ったりする」「ヒヤッとした冷たい風が吹き出す」「大粒の雨やひょうが降り出す」といった積乱雲の近づく兆しがある場合には、頑丈な建物内に移動するなどして安全確保に努めてください。

検索 竜巻注意情報

検索 竜巻発生確度ナウキャスト

